

令和8年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	26070										
講習名	「学ぶ力」を育てるために～日本語指導が必要な児童生徒等への支援・指導を考える～										
講習活用区分	<input type="radio"/> 自主研修	<input type="radio"/> 中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）									
	<input type="radio"/> 兵庫県15年研・20年研等										
実施日時	令和8年7月31日(金) 10:00～16:05								振替対応	無	
募集人数	25人		最小開講人数	5人							
実施形態・会場	対面型										
	神戸キャンパス				教室	L805・L806					
対象校種	<input type="radio"/> 保育士	<input type="radio"/> 幼稚園教諭		<input type="radio"/> 小学校教諭							
	<input type="radio"/> 中学校教諭		教科指定:	無		<input type="radio"/> 高等学校教諭		教科指定:			
	<input type="radio"/> 特別支援学校教諭		<input type="radio"/> 養護教諭		<input type="radio"/> 栄養教諭		その他対象:				
対象職位	<input type="radio"/> 若手	<input type="radio"/> 中堅	<input type="radio"/> ベテラン	<input type="radio"/> 学校管理職	トップリーダー						
担当講師	講師1	氏名:	村松 好子		所属:	梅花女子大学心理こども学部					
	講師2	氏名:	京極実香子		所属:	三木市立広野小学校					
	講師3	氏名:	藤戸 直美		所属:	兵庫県教育委員会					
	講師4	氏名:			所属:						
	講師5	氏名:			所属:						
	講師6	氏名:			所属:						
到達目標	公立学校に在籍する外国人児童生徒等教育の現状と課題を理解するとともに、学校における支援・指導の在り方を知り、教育実践に役立てようとする。										
講習目的・内容	公立学校に在籍する外国人児童生徒等の教育の現状と課題を理解し、多文化共生教育について考えます。また、実践事例や体験等を通して、日本語指導や学習支援の方法や、学校における支援・指導のあり方について考えます。 <input type="checkbox"/> 探究活動を含む <input type="checkbox"/> 省察を含む										
講習計画	【時間】			【内容】							
	10:00	～	10:05	オリエンテーション							
	10:05	～	11:35	講義 「学校における現状と課題について考える」 公立学校に在籍する外国人児童生徒等教育の現状と課題を知り、児童生徒の学習内容の定着に日本語指導が果たす役割や校内支援体制の在り方について学びます。							
	12:45	～	14:15	講義・演習 「学校における学習支援について考える①日本語指導の視点から」 日本語指導担当経験のある教員による日本語指導の実践事例を紹介するとともに、受講生が日本語指導の一部を体験します。							
	14:30	～	16:00	講義・演習 「学校における学習支援について考える②母語支援の視点から」 学校における母語支援を行っているサポーターが、母語支援の実践事例を紹介します。その後、グループ協議により学校における支援や指導の在り方について考えます。							
	16:00	～	16:05	アンケート							
		～									
		～									
		～									
		～									
受講者の方へ	・申込み後に、外国人児童生徒等教育の経験の有無（年数・児童生徒の母語等）を確認するアンケートを行いますのでご承知おき下さい。 ・各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てまいります。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。										
その他	・本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。										